

2025年度 10月号

2025年10月1日

社会福祉法人 はとのさと福祉会
神戸大学はとぽっぽ保育所

はとぽっぽだより



(078)382-6984

HP <http://hatonosato.or.jp>

朝晩が急に涼しく過ごしやすくなりました。保育所の園庭でも、「みつけた！」と虫を見つけ大騒ぎする子どもたち。夏の間、木の上の蝉を捕まえられず悔しい思いをしていた子どもたちも、最近は、カマキリやバッタ、こおろぎと見つけて捕まえています。「これは〇〇」と虫の名前を良く知っている「虫博士」がはとぽっぽ保育所にはたくさんいます！これから、秋が深まっていく中、自然物にたくさん触れながら「なんだろう」が広がる経験を見つけていきたいと思います。

	曜日	月の予定
7	火	みせあいっこ この日が終わればいよいよ運動会！
8	水	誕生日会
10	金	身体測定（ちゅうりっぷグループ）
11	土	第15回 うんどうかい
14	月	お話の会 身体測定（さくらんぼ・さくらグループ）
17	金	避難訓練 身体測定（2～5歳児）
21	火	いもほり遠足（3、4、5歳児）
22	水	わらべうた（3歳児）
25	土	親子交流会（ミニ運動会）
31	金	ぽっぽ食堂

第15回うんどうかい

10月11日(土)

（12、13日と雨天時順延）

後日配布します注意事項を
良くお読みいただいてご参
加ください

当日延期を決定した際は

当日の7:30頃

ホームページでお知らせし
ます。



ちょこっと日記

ある朝、庭に出る時の出来事・・・

こども：先生見て～ と空に浮かんだ雲を指さす子ども。

おとな：あれ！ほんとだ ビューって伸びてるね！さっきまで
ふわふわの雲さんいっぱいやったよ。

こども：え～！ふわふわ雲さんがきゅってなって（手で集まる
仕草をする）それで、びゅーーーーって伸びたんと
ちがう？（雲が流れる方向へ指さしていく）

おとな：へー！！（なんて素敵な表現）





福祉の現場では

今年も福祉団体の署名が始まります。障害・学童、そして保育所を運営するにもそして働き続けることもとても難しい状況になってきています。「すべての人が人間らしく生活を送る為にある公的な制度」という社会福祉が守られ、改善されていくようにと願って取り組んでいこうと思います。

保育所の問題としては、配置基準を世界水準の配置を目指しています。改善された年齢もありますが、1番丁寧に関わるべき乳児クラスの改善にはまだ至っていません。その他「子ども誰でも通園制度」の導入が決まっており、更に現場は混乱することが予想されています。この乳幼児期が「ゆったりたっぷりじっくり」と過ごせる為にも、1つ1つ考えていきたいと思っています。

敬老お楽しみ会がありました

9月11日、12日と今年度は2日間に渡って「敬老お楽しみ会」を設けました。遊びを一緒に体験していただきましたが、どのおじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんを微笑ましく見ている姿が印象的でした。またどの子にも優しく接していただき、本当にありがとうございました。

お寄せいただきましたご感想を次の機会に活かせるように致します。ありがとうございました。



法人研修を受けて

9月21日は、はとのさと福祉会の年に1度の合同研修会でした。今年は、「コルチャック先生」の映画を視聴し平和と人権についてみんなで考えました。「戦争は非人道的なことが起きる」「死に向かう中でも普段通りの生活を子どもと送ろうとする先生」「子どもを1人の人間としている」等の意見を出し合いました。映画の中の事ではなく、実際にあったことで今も世界の中でも起きていると考えると、他人事ではないと思う1日となりました。